



# 日本科学振興協会

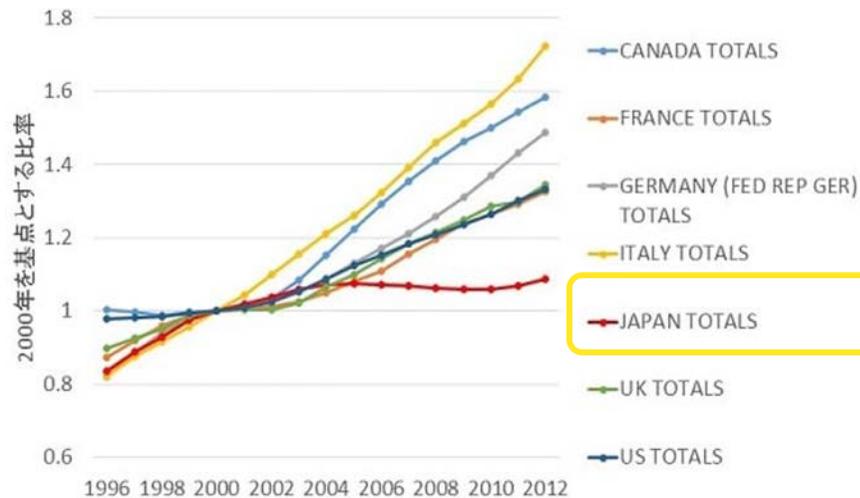
(Japanese Association for the Advancement of Science; JAAS)

とは？

**日本の科学を  
もっと元気に！**

# 論文数が伸びない

図表Ⅲ-40. 主要7か国全分野論文数の2000年を基点とする推移



各国のうち  
日本のみ  
伸び率が**停滞**

注)トムソン・ロイターInCites™にもとづく整数カウント法、3年移動平均値(図に示した年は中央年)。

# 相対的地位の低下が止まらない…

## 総論文数

1996～1998年 2位  
 2006～2008年 4位  
 . . .  
 2016～2018年 5位

全分野	1996 - 1998年 (PY) (平均)		
	論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	225,298	32.2	1
日本	66,036	9.4	2
ドイツ	60,617	8.7	3
英国	60,446	8.6	4
フランス	45,238	6.5	5
カナダ	30,401	4.3	6
イタリア	28,578	4.1	7
ロシア	27,082	3.9	8
中国	19,490	2.8	9
スペイン	18,772	2.7	10
オーストラリア	18,051	2.6	11
オランダ	17,248	2.5	12

全分野	2006 - 2008年 (PY) (平均)		
	論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	283,615	28.7	1
中国	95,507	9.7	2
ドイツ	77,114	7.8	3
日本	76,430	7.7	4
英国	75,592	7.7	5
フランス	56,583	5.7	6
イタリア	44,845	4.5	7
カナダ	44,657	4.5	8
スペイン	34,811	3.5	9
インド	32,607	3.3	10
韓国	30,273	3.1	11
オーストラリア	28,912	2.9	12

全分野	2016 - 2018年 (PY) (平均)		
	論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	375,191	24.4	1
中国	351,628	22.9	2
英国	110,733	7.2	3
ドイツ	107,048	7.0	4
日本	81,095	5.3	5
フランス	74,536	4.9	6
インド	69,712	4.5	7
イタリア	68,914	4.5	8
カナダ	65,373	4.3	9
オーストラリア	60,190	3.9	10
韓国	58,881	3.8	11
スペイン	56,319	3.7	12

## トップ1%論文数

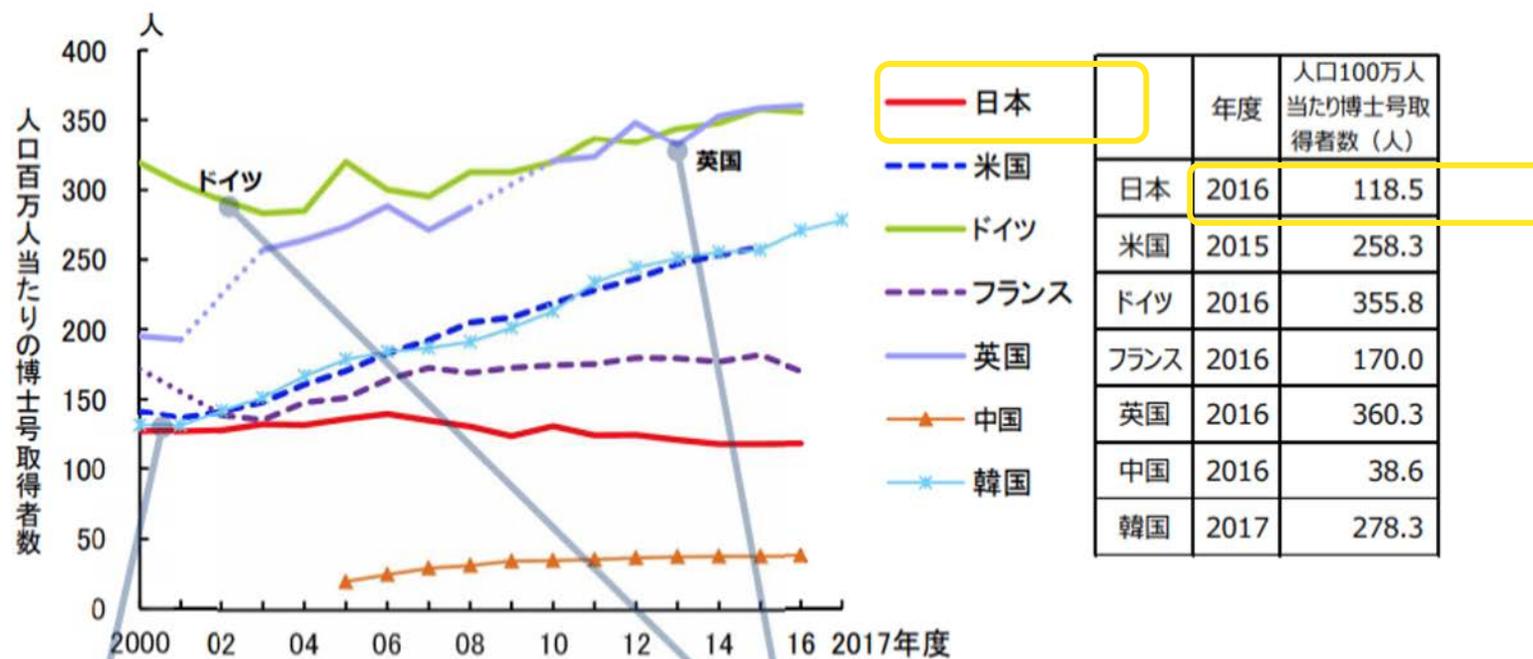
1996～1998年 5位  
 2006～2008年 7位  
 . . .  
 2016～2018年 12位

全分野	1996 - 1998年 (PY) (平均)		
	Top1%補正論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	4,171	59.6	1
英国	820	11.7	2
ドイツ	593	8.5	3
フランス	469	6.7	4
日本	425	6.1	5
カナダ	421	6.0	6
オランダ	276	3.9	7
イタリア	261	3.7	8
スイス	231	3.3	9
オーストラリア	221	3.2	10
スウェーデン	179	2.6	11
スペイン	134	1.9	12

全分野	2006 - 2008年 (PY) (平均)		
	Top1%補正論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	5,242	53.1	1
英国	1,379	14.0	2
ドイツ	1,110	11.3	3
フランス	755	7.7	4
カナダ	724	7.3	5
中国	662	6.7	6
日本	539	5.5	7
イタリア	536	5.4	8
オランダ	514	5.2	9
オーストラリア	477	4.8	10
スイス	418	4.2	11
スペイン	397	4.0	12

全分野	2016 - 2018年 (PY) (平均)		
	Top1%補正論文数		
	整数カウント		
国・地域名	論文数	シェア	順位
米国	6,942	45.2	1
中国	4,692	30.6	2
英国	2,569	16.7	3
ドイツ	2,007	13.1	4
オーストラリア	1,414	9.2	5
フランス	1,356	8.8	6
カナダ	1,352	8.8	7
イタリア	1,182	7.7	8
オランダ	1,056	6.9	9
スペイン	984	6.4	10
スイス	926	6.0	11
日本	794	5.2	12

# 日本だけ博士号取得者減少が続く…



・米国、韓国は2000年度には日本と同程度であったが、その後順調な伸びを見せ、最新値では日本の約2倍

・ドイツは継続して主要国の中で一番の規模  
・英国は2010年度ごろからドイツに追いつき、その後は両国とも同程度に推移

# なぜ？

1. 不安定なポスト
2. 不安定な研究費
3. 研究に集中する時間の不足

...

なぜ？

対話がたりない

# 対話！

## 分野横断的科学コミュニティでの 新型コロナウイルス関連についてのアンケート結果

日本版 AAAS 設立準備委員会  
引間和浩、清原康介、片桐友二、宮川剛



令和 4 年 4 月 20 日

内閣総理大臣 岸田文雄殿  
文部科学大臣 末松信介殿  
内閣府特命担当大臣(科学技術政策、宇宙政策) 小林鷹之殿  
国立大学協会・会長 永田恭介殿  
公立大学協会・会長 松尾太加志殿  
日本私立大学協会・会長 小原芳明殿  
他 関係者各位

日本版 AAAS 設立準備委員会 / 日本科学振興協会  
研究環境改善ワーキンググループ<sup>1)</sup>

### 「10兆円規模の大学ファンド」と地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ の迅速についての提言

日本の科学技術力の低下が顕著であることが指摘されています。いわゆる「10兆円規模の大学ファンド(以下、10兆円ファンド)」設立の構想とこれと補充的に議論されている地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ(以下、総合振興パッケージ)については、この凋落をくい止め、日本の科学を元気にして上昇気流に乗せ、日本の大学を世界トップレベルに復活させる目的に活用されることを私たちは期待しており、このファンドを実現させるに至った多くの関係者の皆さまの多大なご尽力に感謝いたします。世界と伍する研究大学の在り方について最終まとめ(案)とその費子(案)には、多くの重要な課題の指摘と、目指すべき大学像についての優れたビジョンが示されています。しかしながら、現在の計画だけでは、そのようなビジョンを達成することは困難であり、むしろ病状をさらに悪化させる方向にすらくあわせかねないとも危惧しております。世界と伍する研究大学を実現するためには、日本の大学の総体からなる生態系全体に栄養を補給し、個々の研究

## 「10兆円規模の大学ファンド」等についての提言手交



資料 1

「10兆円規模の大学ファンドと、それに対する提言案  
についてのアンケート」  
の結果のまとめ

日本版 AAAS 設立準備委員会 / 日本科学振興協会  
研究環境改善ワーキンググループ



政策提言など、リアルでの対話の実践

# 代表・副代表と若手中堅国会議員の意見交換会

第一回 2023年3月22日（水）、第二回 2023年6月12日（月）

- ・ 平将明（新しい資本主義実行本部 事務局長、科学技術・イノベーション戦略調査会 副会長）
- ・ 大野敬太郎（自民党副幹事長；博士（情報理工学））
- ・ 小林鷹之（前・科学技術政策担当大臣）
- ・ 牧島かれん（前・デジタル大臣；博士（学術））
- ・ 小林史明（前・デジタル副大臣）





2022年9月5日  
日本における第1回ラウンド・テーブル

## 「科学研究への信頼 Confidence in Research」



エルゼビア社  
グローバル・イニシアティブ  
「コロナ禍における 科学研究への信頼」

# 会員交流会

JAAS 総合WG 会員交流会  
2022年10月19日(水) 21時START

## 「JAAS芸術サロン」(仮) 開設について

多田 満 (総合WG) ・ 河上 薫 (理事)

芸術は古くから、基礎科学と応用科学の両方と深く結びついている。ピタゴラス、ダ・ヴィンチ、ケプラーといった科学者による新発見は、音楽や絵画における美意識と渾然一体となっていた (日本科学協会)

科学・芸術・技術・視点・発見・対話

K作 告知用

J22L001

## 社会連携WG3連続講座 シン・サイエンスコミュニケーション

～いま求められる3つの要素～

まずは  
第1弾

サイエンスコミュニケーションをする上で、気をつけると、より良くなるいくつかの要素があります。社会連携は3つの要素をご用意！プロフェッショナルから学び、一緒に考え、次元を超えたスーパー人になってしまおうという企画です！  
今回は番組作りのプロ磯田美菜さんからみたシチズンサイエンスをお聞きます！

NHKシチズンラボのこれまでとこれから  
ーシチズンサイエンスとコミュニケーションー

2022年10月27日(木) 19:00-20:30

※JAAS会員限定コンテンツだよ！

来なきゃ損よ！

## 社会連携WG3連続講座 サイエンスコミュニケーション

～いま求められる3つの要素～

## episode0～「異分野コミュニケーション」

コミュニケーションを阻む壁

多様なオンラインをお持ちのパネリストのみなさんと異分野コミュニケーションについて語り合うと共に、イベント後半は参加されたみなさんと、コミュニケーションの課題やより良い対話のコツなどについて意見交換できればと思っています。

お気軽にご参加ください。

2022年9月13日(火) 19:00-20:30

※JAAS会員限定コンテンツです。

広報アウトリーチWG オンライン勉強会

## 【こびナビ - COV-Navi】に学ぶ

～志と広報戦略と～

とにかく研究の話で  
盛り上がりよう！の会

この会は、日本科学振興協会 (JAAS) の会員がすごいと感じた研究成果・論文や、自身の研究成果を紹介するオンラインイベントです。

[参加登録フォーム](#) (開催前日か当日にZoomリンクをお送りします)

## 様々な対話がボトムアップで進行中（すでに70企画が提案）

企画番号	企画名
J21A001	<a href="#">理事会コミュニケーションミーティング</a>
J21A002	<a href="#">理事会コミュニケーションミーティング成果物の位置づけ明確化</a>
J21A003	<a href="#">立候補者対象コミュニケーション・ミーティング</a>
J21A004	<a href="#">議事指針の審議</a>
J21A005	<a href="#">理事会組織案の審議</a>
J21A006	<a href="#">JAAS設立総会 座談会</a>
J21B001	<a href="#">国際交流基金日米センター「日米グローバル・パートナーシップ強化助成」へ</a>
J21B002	<a href="#">第4回公開研究会の政治社会学会との共催について</a>
J21A007	<a href="#">任命兼務規程</a>
2022	
J22A001	<a href="#">2022年EuroScience Open ForumへのJAASの参加</a>
J22A002	<a href="#">JAAS第一回総会・キックオフミーティング～日本の科学をもっと元気に～</a>
J22A003	<a href="#">キックオフ専用Twitterアカウント作成申請</a>
J22A004	<a href="#">JAAS「Twitterメンバー」（Twitterのコミュニティ機能による双方向型コミュニ</a>
J22A005	<a href="#">入会説明会タスクチームの設置について</a>
2022-2期	
J22A006	<a href="#">Slack新チャンネル「地域支部」「学術セクション（学術領域）」の設置方法</a>
J22A007	<a href="#">JAASジャーナルプロジェクト</a>
J22A008	<a href="#">教育対話促進プロジェクト</a>

一般	
J21L001	<a href="#">じぶんで考えじぶんで話せるこどもを育てる哲学レッスン（九州大学公開講座）</a>
J21L002	<a href="#">貿易ゲームから学ぶ国際政治（神奈川県立相模原高校出前講座）</a>
J21V001	<a href="#">人系ユニット異分野交流会</a>
J21V002	<a href="#">「10兆円規模の大学ファンド」についての提言</a>
2022	
J22L001	<a href="#">社会連携講座</a>
J22E001	<a href="#">研究者と話してみよう！（21E01（日本版AAAS承認2021年8月31日）</a>
J22B001	<a href="#">教育関連WG構想検討ミーティング</a>
J22K001	<a href="#">JAAS x ScienceTalks 日本の研究をなんとかしたい木曜日@Twitterスペース</a>
J22V001	<a href="#">科学技術政策アンケート</a>
J22L002	<a href="#">GENSEKI</a>
J22P001	<a href="#">エルゼビアConfidence in Researchプロジェクト</a>
2022-2期	
J22L003	<a href="#">サイエンスアゴラへのオンライン・セッション応募について</a>
J22E002	<a href="#">サイエンスアゴラブース出展</a>
J22L004	<a href="#">「#宣伝」チャンネルの新設</a>
J22L005	<a href="#">JAAS学生部結成</a>
J22L006	<a href="#">JAAS夏休み企画2022</a>
J22B002	<a href="#">科学詩研究会</a>
J22B003	<a href="#">2025年大阪・関西万博 TeamExpo2025 への登録</a>
J22B004	<a href="#">「平林あきらのひらば～トーク」出演</a>
J22B005	<a href="#">身近な話題から日本の科学を元気に！</a>
J22E003	<a href="#">とにかく研究の話で盛り上がる！の会</a>

# 広報活動

## ブログやツイッターで情報を発信



**プロの研究者、高校生の研究発表に学ぶ JAASキックオフミーティング振り返りシリ...**

はじめまして！JAAS会員の坂内博子（ばんない ひろこ）です。普段は大学で、生物物理学・神経科学の研...

JAASブログ担当 2022年8月18日



**第2期代表理事からのご挨拶と第1期代表・副代表理事からのお礼**

2022年6月24日(金)に開催した、日本科学振興協会 (JAAS) 第1回総会において、第2期理事および...

日本科学振興協会 (JAAS) 広報 2022年8月16日



**夏休み企画後半「科学人インタビュー-2022 in Summer」& 「...**

こんにちは、JAAS夏休み企画、企画担当の下平です。科学に関わる様々な人の話を聞いていく「科学人イ...

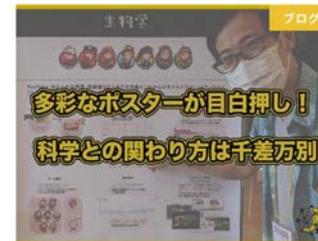
JAASブログ担当 2022年8月14日



**樹太一さんとサイエンスコミュニケーションを考える JAASキックオフミーティング...**

みなさん、「サイエンスコミュニケーション」ってご存じですか？「科学のおもしろさや課題を人々に伝え、...

JAASブログ担当 2022年8月13日



**多彩なポスターが目白押し！ 科学との関わり方は千差万別 JAASキックオフミーテ...**

暑さが少し和らいだかなと思っただけのも東の国、厳しい暑さが続いています、いかがお過ごしでしょうか。新た...

JAASブログ担当 2022年8月12日



**アメリカと比較して見えてくる課題 JAASキックオフミーティング振り返りシリーズ...**

みなさんこんにちは！ ブログ担当の鈴木です。8月に入り、暑い日が続いていますが、皆さまいかがお過...

JAASブログ担当 2022年8月4日

# キックオフミーティング

第1回 日本科学振興協会  
総会・キックオフミーティング

日本の科学を、  
もっと元気に！

日本の科学が危機に瀕しています。日本の科学の凋落を食い止め、復活させ、明るい未来の礎を築くためには、科学の振興に意欲を持つ多彩な立場の人々が対話・協力し、科学がこれまでに果たしてきた役割を分析・理解し、その理想的なあり方を検討し実現する必要があります。日本科学振興協会 (Japanese Association for the Advancement of Science ; JAAS) は、分野、組織、職種、職階、世代の垣根を超え、科学の振興に意欲を持つすべての人が参加することができる NPO 法人です。

会期 2022年  
6月18日(土)→24日(金)

6月18日(土)→19日(日) : ハイブリッド開催  
6月20日(月)→24日(金) : オンライン開催

会場  
東京国際交流館プラザ平成  
〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

一般演題募集 : 3月22日(火) → 4月18日(月)17:00

早期参加登録 : 3月22日(火) → 5月20日(金)正午

後期参加登録 : 5月20日(金)正午 → 6月24日(金)

主催

特定非営利活動法人 日本科学振興協会



事務局

日本科学振興協会 第1回総会・キックオフミーティング 運営事務局  
〒532-0003 大阪市淀川区京東 2-14-14 新大阪ランドビル 6 階  
株式会社 エー・イー企画 大阪オフィス内  
TEL: 06-6350-7247 FAX: 06-6350-7164  
E-mail: jaas.secretariat@aeplan.co.jp

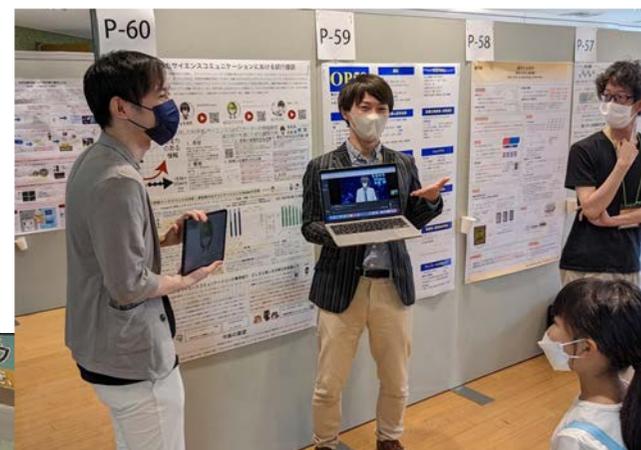
HP



## JAAS キックオフミーティング

2022年6月18 (土) -24日 (金)

東京国際交流館 プラザ平成



日本科学振興協会 年次大会 2023

# 会いに行ける科学者フェス

2023年10月7日(土) - 9日(祝・月) ハイブリッド開催  
※ 10月4日(水) - 6日(金)、10日(火) - 12日(木)はオンラインプログラムを開催

# 年次大会を通じて 日本の科学を元気にしたい

## 本年度のコンセプト

日本の科学を元気にするためには…

- 科学者が好奇心と情熱を原動力とした研究に集中できる環境
  - 研究から得られた成果が社会の中で活かされ新しい価値が生まれやすい環境、
  - 様々なステークホルダーが協働できる環境、
- を整備することが大切。

# JAAS年次大会2023の イベント名称

科学者は、オタクだからいい。

# 会いに行ける 科学者フェス

2023.10.7<sup>土</sup>—9<sup>祝月</sup>

 by JAAS

# 会いに行ける科学者フェス

1. **一般市民**が普段接することの少ない**科学者**\*1  
に会って話をする場
2. 狭い場\*2に籠もりがちな**科学者**がその熱意を  
広く社会に伝えることのできる場
3. **異分野・異業種のエキスパート**が科学者と  
出会い新しい発想が生まれるプラットフォーム

を創造し提供したい

\*1 「科学者」は、アカデミア・企業の職業研究者のみならず、学生～シティズンサイエンティストも含む。

\*2 「狭い場」とは研究室、専門分野などの意味。

# JAAS年次大会2023

## ■ 会期

2023年10月7日(土) - 9日(祝・月) ハイブリッド開催  
10月10日(火) - 13日(金) オンラインのみで開催(ポスター/シンポジウム)  
(前はノーベル賞ウィーク関連企画を行う可能性あり)

## ■ 会場

秋葉原UDX

## ■ 実行委員会

委員長：北原 秀治(東京女子医科大学)、原山 優子(東北大学)  
委員：坂内 博子(早稲田大学)、宮川 剛(藤田医科大学)、深澤 知憲(株式会社エマージングテクノロジー)、太田 航(横浜市立大学)

## ■ プログラム委員会

委員長：坂内 博子(早稲田大学)、宮川 剛(藤田医科大学)

## ■ オンライン委員会

委員長：深澤 知憲(株式会社エマージングテクノロジー)

## ■ 運営委員会

委員長：太田 航(横浜市立大学)

# JAAS年次大会2023 後援

内閣府（後援申請予定）  
文部科学省（後援正式決定）※  
経済産業省（後援正式決定）  
日本学術会議（後援正式決定）※  
日本学術振興会（後援正式決定）※、科学技術振興機構（後援正式決定）※  
日本医療研究開発機構（後援正式決定）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（後援申請中）  
日本脳科学関連学会連合（約30の学協会の連合；後援正式決定）  
日本地球惑星科学連合（50の学協会の連合；後援正式決定）  
防災学術連携体（60弱の学協会の連合；後援正式決定）  
日本農学会（53の学協会の連合；後援正式決定）  
日本自然史学会連合（39の学協会の連合；後援正式決定）  
日本化学連合（13の学協会の連合；後援正式決定）  
日本昆虫科学連合（17の学協会の連合；後援正式決定）  
日本分類学会連合（25の学協会の連合；後援正式決定）  
日本歯科医学会連合（46の学協会の連合；後援正式決定）  
日本科学技術ジャーナリスト会議（後援正式決定）  
応用脳科学コンソーシアム（25の企業・大学などのコンソーシアム；後援正式決定）  
他、さらに複数の学協会連合や学協会に、後援申請中。

後援いただく学会連合の  
加盟学協会数は、  
**計300以上！**

※ JAAS 第一回総会・キックオフミーティング（2022年6月）でのご後援実績あり。

## 参加人数の目標

### 現地参加

研究関係者 約2,000人、一般市民 約3,000人

### オンライン参加

研究関係者 約3,000人、一般市民 約7,000人

できるだけ**たくさんの方々**に  
ご参加いただくことを目指す！

## 秋葉原UDXのロケーション



秋葉原UDXはJR山手線、京浜東北線・総武線、東京メトロ日比谷線、つくばエクスプレスが乗り入れる「秋葉原駅」、東京メトロ銀座線「末広町駅」、都営新宿線「岩本町駅」の合わせて3駅7線が利用可能。

都心部の移動はもとより、広域的なターミナルとしても優れたネットワークを誇ります。

## アキバ

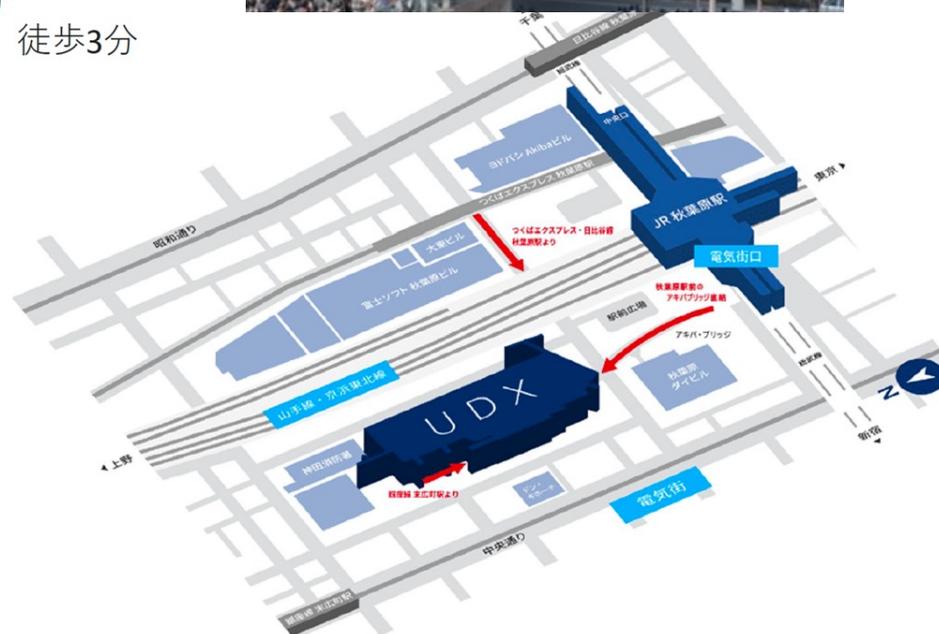
1. 電気街 → ものづくり産業、情報系産業が集積
2. アニメ、マンガ、ゲーム、アイドル関連のショップやイベントが盛ん。サブカルチャーが集結。
3. 世界中から観光客が訪れる人気スポット。

# 秋葉原UDXのアクセス

アクセス：

- JR秋葉原駅電気街口より 徒歩2分
- つくばエクスプレス秋葉原駅A1出口より 徒歩3分
- 東京メトロ日比谷線秋葉原駅2番出口より 徒歩4分
- 東京メトロ銀座線末広町駅1番または3番出口より 徒歩3分

住所：東京都千代田区外神田4-14-1



様々な領域の人々と様々な情報が集う場所  
普段、科学からは遠い一般市民にもご参加いただきたい

# アキバスクエア2階



面積：280㎡  
 最大収容人数：スタンディング 300名  
 天井高：8.2m～14.1m



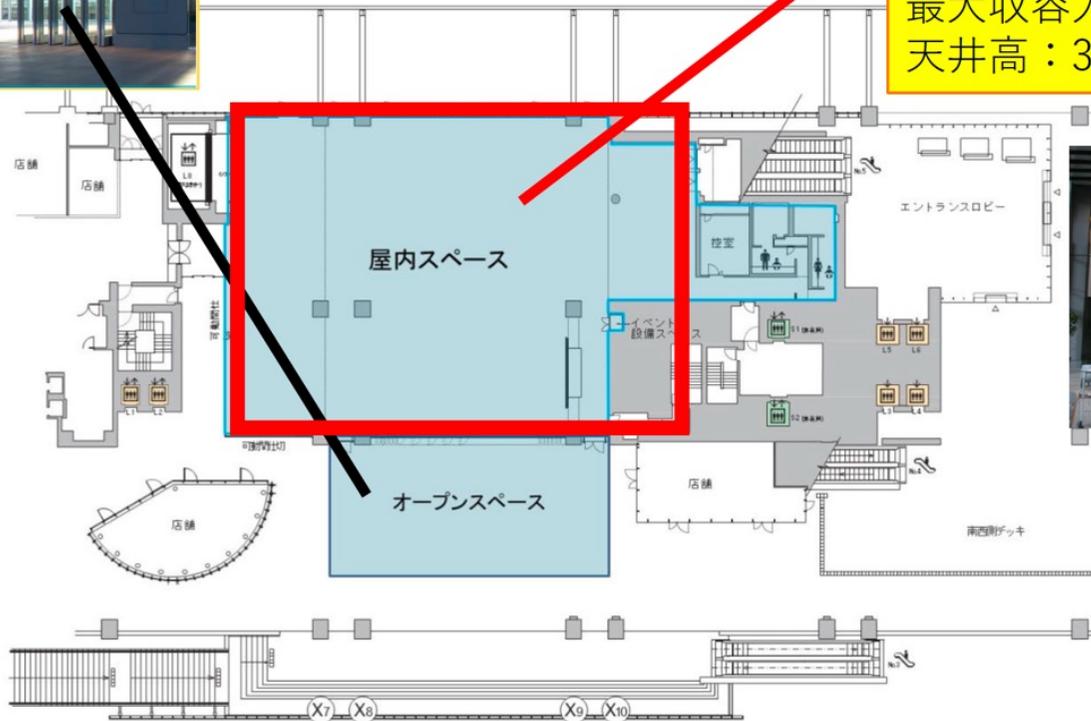
PR Times サイトより



全国ふるさと甲子園公式サイト より



面積：1,010㎡  
 最大収容人数：スタンディング 1,000名  
 天井高：3.0m～7.8m

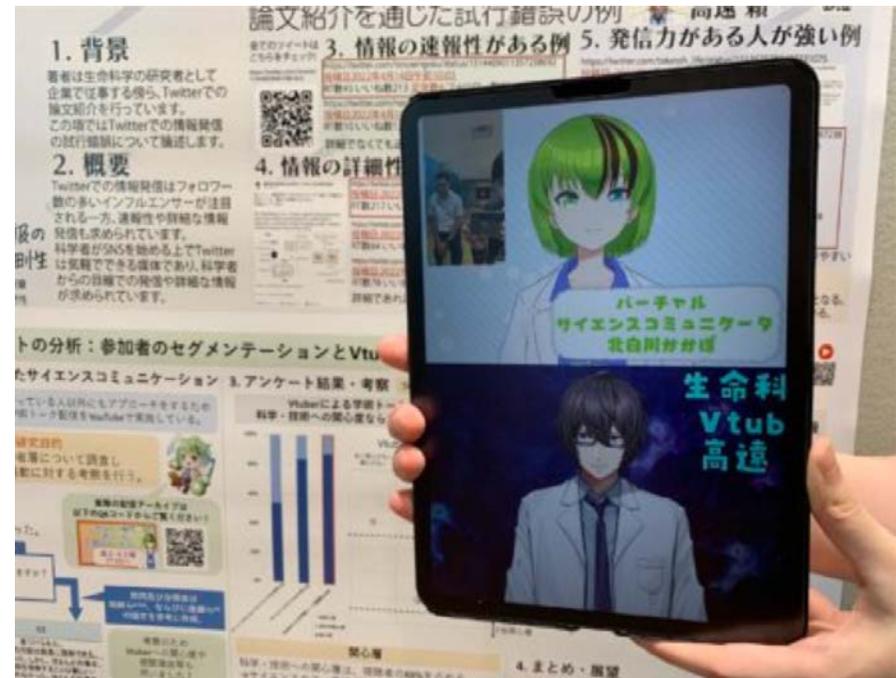
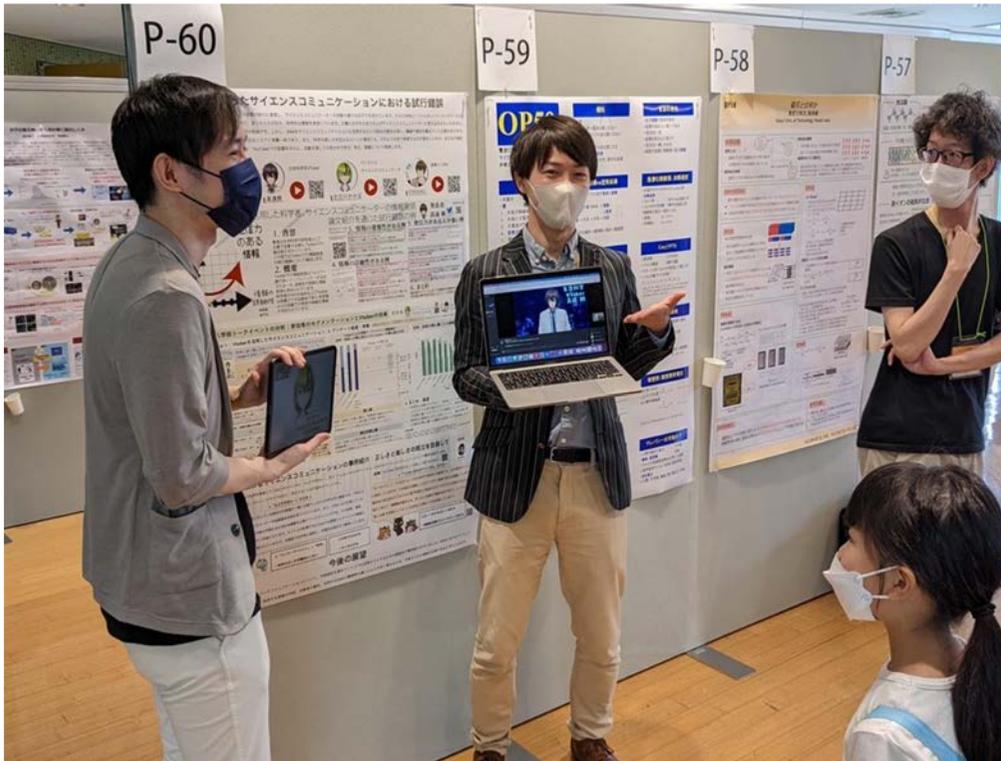


- ・ 暗幕
- ・ 通常ガラス張り
- ・ IHならOK（裸火はNG）

## アキバスクエア（2階 屋内スペース/オープンスペース）

1. 計約1300m<sup>2</sup>のオープンスペース。無料で入れるようにする。
2. ポスター/展示
  - 研究者・企業・市民科学者などによる一般向け発表
  - 家族向けハンズオン企画ブース
  - ポスター（200枚/日 x 3日；のべ600枚）、展示（20件；3日間通し）
3. 4K 9面ビジョン前のステージ/オープンスペース
  - 著名人トークセッション：「エンターテイメント x 科学」など
  - スポーツの日：「Eスポーツ x 科学」、「おどり x 科学」など
  - 学生のショートトーク（ピッチコンテスト）：  
学生アイデアファクトリーとBEAST・GENSEKIから選出
  - PhD48によるプレゼン&ショー  
など、一般市民も楽しめる企画に。

# アキバスクエア（2階 屋内スペース/オープンスペース）



ポスター/展示/ステージ企画は、

- 学術変革、ムーンショット、
- 各種学術団体、大学、研究所、
- 科学関連の企業

などにもお声がけ予定

# 秋葉原UDX – ギャラリーネクスト (4階会場)



第1会場 (180名)  
講演・シンポジウムなど

NEXT-1



第3会場  
ポスター・展示

NEXT-3

第2会場 (120名)  
講演・シンポジウムなど

NEXT-2



## ギャラリーネクスト（4階会場）の企画例

### 1. 開会式

- オープニングビデオ（ビデオメッセージなど）
- 基調講演：梶田隆章先生（東京大学）とパネルディスカッション

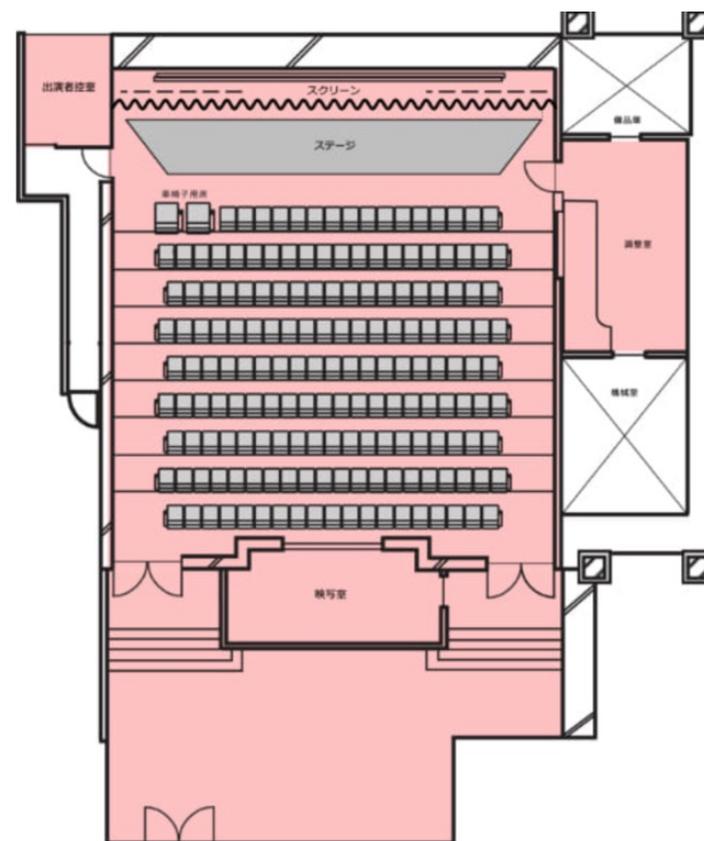
### 2. 一般向け科学コミュニケーションの講演/企画

- 著名研究者による一般向け講演：宮崎徹先生（AIM医学研究所・所長）等
- 「クリエイター x 科学」：妹尾堅一郎先生（NPO法人・産学連携推進機構）の協力によるトーク企画
- イグノーベル賞受賞者（北大・中垣俊之教授、京都工芸繊維大・村上久助教など）によるトーク
- 著名研究者の参加する一般向けシンポジウム、など

### 3. 科学技術政策関連の講演/シンポジウム

- 政治家・官僚も交えた研究のグランド・デザインについての議論の企画
- 「科学研究への信頼」関連のシンポジウム企画、
- 男女共同参画推進についてのシンポジウム企画（男女共同参画学協会連絡会による後援）など

# 秋葉原UDX - シアター(4F ; 172名 ; 仮押さえ中)



# 秋葉原UDX – ギャラリー(4F ; 288名 ; 仮押さえ中)



# オンラインシステム

学会運営サポートシステム  
ONLINE CONF を使用  
(株) AGRI SMILE 提供

ONLINE  
CONF 



特許  
出願中

現役  
研究者  
監修

ONLINE  
CONF 

オンライン/ハイブリッド学会の  
運営を支えるシステム&サポート

1

## オンラインシステム

学会運営サポートシステム  
ONLINE CONF を使用  
(株) AGRI SMILE 提供



- デジタルポスター掲載可（オンサイトのポスター/展示も掲載推奨）
- オンデマンド動画掲載可（推奨）
- 発表者へのフィードバックを促進するコメント機能
- オンラインでの審査機能を用いてのポスター賞（検討中）
- 展示などのスタンプラリー機能の活用（検討中）
- スマホでのプログラム閲覧可。二か国語対応可

# キャッチコピー

公募による会員からの案と、JAASキックオフなどでの情報などを参考に  
藤田信太郎（日テレアックスオン）、長谷川哲士（コピーライター）によって考案

# 科学者は、オタクだからいい。

- ・「オタク」とは、一般的には特定の趣味や興味分野に強い情熱を持ち、その分野に関する知識やスキルを積極的に追求する人々(ChatGPT)。
- ・優れた科学者の条件：知識、好奇心、情熱を持っている  
(ダニエル・ザイフマン「好奇心を原動力とした研究」)

ロウソク全盛期に、  
電気を生んだのは、  
オタクの好奇心でした。

- ・ダニエル・ザイフマン 「好奇心を原動力とした研究」 @JAASキックオフミーティング  
<https://www.youtube.com/watch?v=eR9H3nLNpmw>  
<https://jaas.science/2021/02/10/curiosity-driven-research/>

**科学者は、オタクだからいい。**

# **会いに行ける科学者フェス** by JAAS

**アキバには、いろんなオタクの方たちがいる。**

**興味のあることに、好奇心全開でただひたすら熱中。**

**考えてみれば、200年以上前、ろうそくで競いあう世界の中で、**

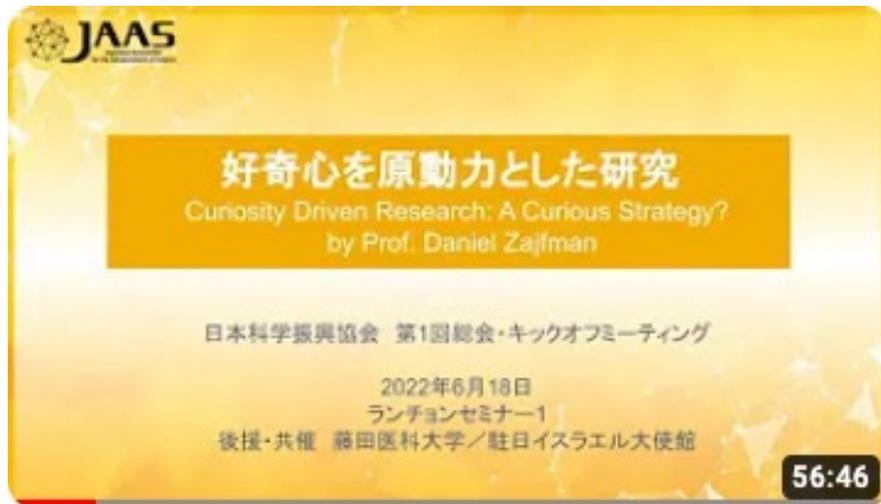
**電気を生み出したファラデーも、科学のオタクと言える。**

**世界は、何かよくわからないものから進化する。**

**新時代のエンジンは、好奇心だ。**

**未来のノーベル賞受賞者にサインをもらいに、秋葉原に行こう。**

# “ろうそく研究”への大規模投資



The unknown unknown:  
Electricity

Michael Faraday  
1791-1867

No amount of R&D on the candle  
could ever have done that.

この話から学ばなければならないのは、キャンドルというアイデアにいくらお金をつぎ込んでも、電気は発明できないということです。

ダニエル・ザイフマン「好奇心を原動力とした研究」

<https://www.youtube.com/watch?v=eR9H3nLNpmw>

# なぜ、“オタク”？

1. 秋葉原開催：地元へのリスペクトの意を含め、連携を促進
2. 一般向けの訴求力のある言葉：毒にも薬にもなる強い言葉で、興味を引く。ドーパミンは、ネガティブにもポジティブにも強い反応の際に放出される。
3. 一般大衆の目を惹くため、ユーモアの要素もいれたい。
4. 研究者とオタクには深い共通特性（ネガティブにもポジティブにも）。
5. 「誰一人取り残されない」、「多様性の尊重」：研究者も、そのオタク的属性から日本社会での受容が遅れている。オタク（研究者）に光を当て、社会での受容を促進。
6. 「オタ活」、「限界オタク」などは若者言葉、最近の流行語
7. 「クリエイターエコノミー」ブーム⇔「オタク」エコノミー（JAPANの強み）
8. 科学者がポジティブな「オタク性」を健全に発揮できる環境の整備が重要。

科学者は、オタクだからいい。

# 会いに行ける 科学者フェス

2023.10.7<sup>土</sup>—13<sup>金</sup>  
by JAAS

秋葉原UDX

10月7日（土）～10月9日（月・祝） ハイブリッド開催  
10月10日（火）～10月13日（金） オンライン開催

WEB サイト B



ポスター イベント会場を彩るポスターに (全 8 種類)。※文字内容は仮ですが、最小限にしたいです。

科学者は、オタクだからいい。

こんにちは、日本科学振興協会、JAAS (ジャース) です。アキバには、いろんなオタクの方たちがいます。興味のあることに、好奇心全開でひたすら熱中するその姿、考えてみれば、重電を生み出したフレアデーも、科学のオタクと言えます。ろくどくの性能で滅いあう世界を一変させる新しい光でした。好奇心は、新時代のエンジンになり、世界を元気にします。喫茶店に行くくらい軽い気持ちで、科学者に会いに来てください。下手できるかはわかりませんが、サインはもらえます。そのサインは、未来のノーベル賞受賞者のサインになるかもしれません。

会いに行ける 科学者フェス

このポスターを42回折れば、円は5万円まで。



会いに行ける 科学者フェス

科学者は、オタクだからいい。

会いに行ける 科学者フェス

by JAAS

色眼鏡で見るか？ 科学的に見るか？



会いに行ける 科学者フェス

ノーベル賞の賞金は約1億円。非課税です。



会いに行ける 科学者フェス

科学者は、AIで失業するのか？



会いに行ける 科学者フェス

日本の給料を上げるのは、科学だ。



会いに行ける 科学者フェス

世界でロウソクの性能を競う時代に、電気を発明したのは、科学オタクでした。



会いに行ける 科学者フェス

スポンサー募集中

## 開会式（予定）

基調講演 梶田隆章



- ・ 著名人からの  
メッセージビデオ上映
- ・ 梶田隆章先生による基調講演  
(ご承諾済み)
- ・ 基調講演に関連した  
パネルディスカッション

東京大学・教授。日本学術会議・会長。  
ニュートリノ振動の発見により、  
2015年ノーベル物理学賞受賞。

## 企画案1

未来のノーベル賞受賞者に  
サインをもらいにいこう！



プログラム集にサイン欄を複数設けて、プログラム集を販売

スタンプラリー的に

# 今年イチ課金したものの発表

私が今年イチ課金したのは…

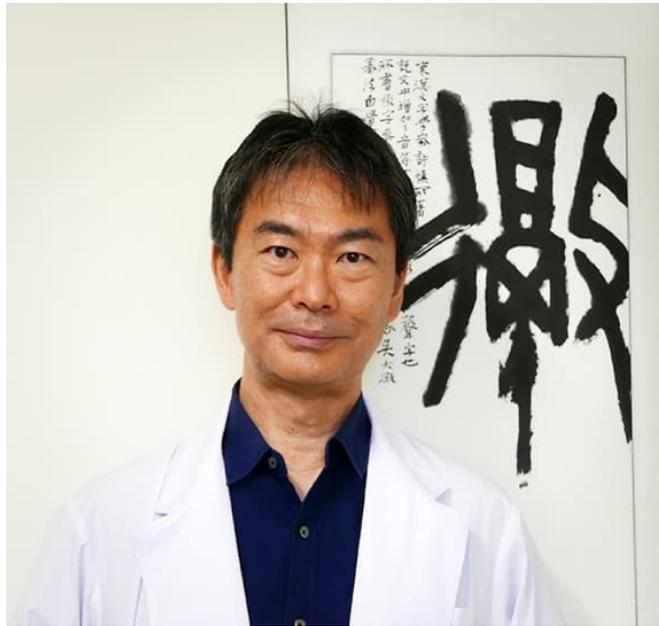
**スピーカー**

ポスターを出している人たちに質問をしやすくなることを期待

「私の「推し」発表」でも

# ネコ x 科学

特別講演 宮崎徹



AIM医学研究所・代表理事・所長。  
前・東京大学医学系研究科・教授  
AIMの基礎研究から、ネコ・ヒト向け  
医薬品・サプリ・フードの開発研究で著名。

三毛猫の毛色の謎解明のための  
クラウドファンディング  
佐々木裕之



九州大学・名誉教授。  
遺伝学を専門とし、  
九州大学生体防御医学研究所・所長、  
九州大学・副学長、高等研究院長  
などを歴任。  
紫綬褒章、上原賞などを受賞

<https://www.yomiuri.co.jp/science/20221228-OYT1T50057/> より

# クリエイター x 科学者のトークセッション

一 異分野コラボレーションという立場から見ても面白い組合せですね。AAAS (全米科学振興協会) の年次大会でも多様な参加者が見られます。

異分野の連携は、イノベーションを加速する上で、重要な役割を果たすでしょう。ダイバーシティ (多様性) が企業にも社会にも必要だということです。その理由は二つあります。第一は、かつてアシュビーがシステム論で唱えた「最小多様性の法則」(The Law of Requisite Variety) です。これは、多様に変化する外部環境下において、あるシステムが生き残るためには、その内部に外部と同等以上の多様性を持たなければならない、というものです。第二は、異質の発想と触れあうことにより、新たな考えが触発・創発されるというものです。科学技術者が想像力豊かなコンテンツクリエイター、SF作家と触れあえば、そこで何か創発される可能性がグンと高まります。ちなみに、この「創発 (emergence)」という概念も元々はシステム論から来たものですね。

また、生物系、バイオ系、人工知能系などのように、研究領域ごとに多様な参加者を集めて議論するという方法もあります。

さらに、テーマごとというのもあり得ます。例えば、「攻殻機動隊」<sup>注2</sup> が好きな科学者・技術者とクリエイターに「この指とまれ」と声をかけても面白いのではないのでしょうか。というのも、異分野連携を成功させる上では、参加者同士の議論の盛り上がり非常に重要なのです。その意味で、共通のコンテンツ体験を契機とした議論を行うことに効果があるのではないかと考えています。

研究者でも世代によって、コンテンツ体験が大きく異なります。現在、大学の研究者の平均年齢を調べてみると、学長は 68 歳、教授 58 歳、准教授 47 歳、助教 38 歳と、ほぼ 10 歳違いなんですね。そういった研究者が鉄腕アトム、仮面ライダー、ウルトラマン、宇宙戦艦ヤマト、ガンダム、ドラゴンボール、エヴァンゲリオン、攻殻機動隊等のコンテンツの影響を受けて子供時代から青年期を過ごしているわけです。世代を超えて親しまれている例もあります。

NPO法人 産学連携推進機構・妹尾堅一郎理事長へのインタビューからの資料

<https://www.nistep.go.jp/activities/sti-horizon%E8%AA%8C/vol-02no-01/stih00011>

## 阿波おどり x 科学



1. 阿波おどりの実演。
2. 阿波おどり体操：「阿波おどり」を基にした健康づくりに役立つ体操。誰でも参加できる親しみやすさが特徴。その背景の科学（徳島大学 田中俊夫教授）。
3. 参加者の皆さんで、楽しく一緒に踊ってみましょう。

おどりを楽しみつつ、軽い運動が体と脳にどのように  
良い影響をもたらすかを一緒に考える

## 企画案6

# 学生アイデアファクトリー



## 学生アイデア ファクトリー



- 学部生が抱く科学への夢、自由な発想、独創的な研究アイデアを発掘し、開花させるJAAS主催のプロジェクト
- 学部学生によるステージでのプレゼンとポスター発表



# BEAST GENSEKI

スポンサー募集中

## GENSEKI 2023

### - 科学輝く -



#### GENSEKIとは

分野・学年を超えて選出された学生が、自身の研究を3分間で発表  
研究の魅力や情熱、オリジナリティの溢れる発表をお楽しみに



#### Mission

- 熱意あふれる学生が研究をアピールする機会をつくる
- 未来をつくる学生が社会とつながるきっかけをつくる
- 分野を超えた学生・研究者が交流する場をつくる



#### GENSEKI 2022 ファイナリスト

- 「地球を救うスマートポリマー」ラッセル豪マーティン さん
- 「Origin of life. 生命の起源」田川翔太郎 さん
- 「竹を用いたステージ建設と野外劇の上演」原良輔 さん
- 「リアルバーチャル融合型対話空間の開発」澤田翔太 さん 他6名

**GENSEKI 2022 PRESENTATION IN 3 MINUTES THE FINAL**

2023.2.25 SAT 11:00 -17:00

日本未来科学館  
7F 未来館ホール/木星ホール  
入場無料 飛び込みOK! 小中学生向け企画多数

BEAST 主催 / 学生団体 BEAST  
Society with Science (@Sci\_beast)

未来の研究者達が自分たちの研究を  
たった3分間で面白く、わかりやすく  
伝えるコンテスト開催中!

#### ABOUT US

学生コミュニティBEAST。学部生から博士学生、文系から理系まで、さまざまな学生が集まっています。  
“Society with Art and Science”をミッションに、好奇心起点の様々な企画運営やサイエンスコミュニケーションなどの活動に取り組んでいます。

- BEAST: Society with Art and Scienceをキャッチフレーズとした大学院生を中心としたグループ。
- ピッチコンテストのファイナリストが、自分の研究を3分間で熱く伝える。

# PhD48によるプレゼン

スポンサー募集中

学問と研究をもっと身近に  
博士アイドル化計画  
PhD Idol Project

2022年度一期生二次審査通過者  
9名発表 ※順番は、分野のアルファベット順です

 A-09080 STEM教育 わっか	 B-16 天文学 リコット	 B-17 地球惑星科学 櫻井亮輔	 C-19 機械工学 けこ	 C-21 センシング Mt.Guchi
 D-29 電子顕微鏡 ちさき	 G-45 生体字 TAKUMI.S	 J-60 CG/高性能計算 つもいよるず	 J-61 人工生命 高田亮介	

公式Youtube: 博士アイドル化計画にて、二次審査(本紹介)動画公開中!  
9名の今後の活動をお楽しみに

Twitter: @PhD\_idols 公式サイト: <http://phd-idol-project.com/#/> 公式Youtube: @phdidolproject

任期付きアイドルグループ  
PhD48設立を目指す  
オーディションの  
最終審査!

審査員/コメンテーター  
いとうまい子さん、  
入江聖奈さん 他  
(予定)

博士アイドル化計画プロジェクトによる  
「学問と研究をもっと身近に」する企画

# 遊び x 科学 カードゲーム@2階ハンズオンスペース

①『アトモン』

化学を学べるバトルゲーム

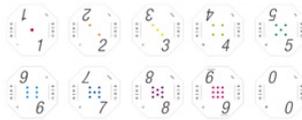


<https://www.tanofamily.com/atommonsters>

人数：2 - 4名  
年齢：5歳～  
時間：20分

②『ミーデン』

数を楽しむ対戦型カードゲーム



<https://sunaba-co.com/mi-den/>

人数：2名  
年齢：小学生  
時間：5分～

③『ククポン』

九九の導入から数学的な性質の発見まで楽しめる 神経衰弱系カードゲーム



<https://matchannel.jp/news/kukupon>

人数：2名  
年齢：小学2年～  
時間：10分～20分

④『Get The Point』

小学生以上がSDGsの  
根幹を体感できるカードゲーム



人数: 4人一組 x 数組  
年齢: 小学生以上  
時間: 約80分

- ターゲット：小中学生とその家族
- 方向性：学び x 遊び

余談

ボードゲーム好きな著名人

[https://tgiv.info/2015/05/celebrity.html?amp=1&fbclid=IwAR1Y0-NPt-y224zVsQXWOyLyOIeZ71YyhWuESoz3\\_PXSX1eiQMWzxrSut8](https://tgiv.info/2015/05/celebrity.html?amp=1&fbclid=IwAR1Y0-NPt-y224zVsQXWOyLyOIeZ71YyhWuESoz3_PXSX1eiQMWzxrSut8)

# 科学研究への信頼 シンポジウム



科学への信頼を高めるような

- 科学コミュニケーション、
- 科学研究の仕組み/環境、

とはどのようなものか、  
について提案&議論し実現する

エルゼビア社/エコノミスト・インパクトによる  
グローバル・イニシアティブ  
「科学研究への信頼」プロジェクトから派生した企画

# 研究環境のグランドデザイン シンポジウム



日本の科学を元気にし、  
基礎研究がイノベーションを生む  
好ましい循環をもたらすような  
「グランドデザイン」を  
1) キャリアパス、2) 研究費、3) 分業  
などの観点から議論し、実現を目指す

JAAS研究環境改善WGで議論してきた  
「グランドデザイン」をたたき台に

**その他、  
シンポジウム、  
市民ステージ企画、  
展示などを公募**